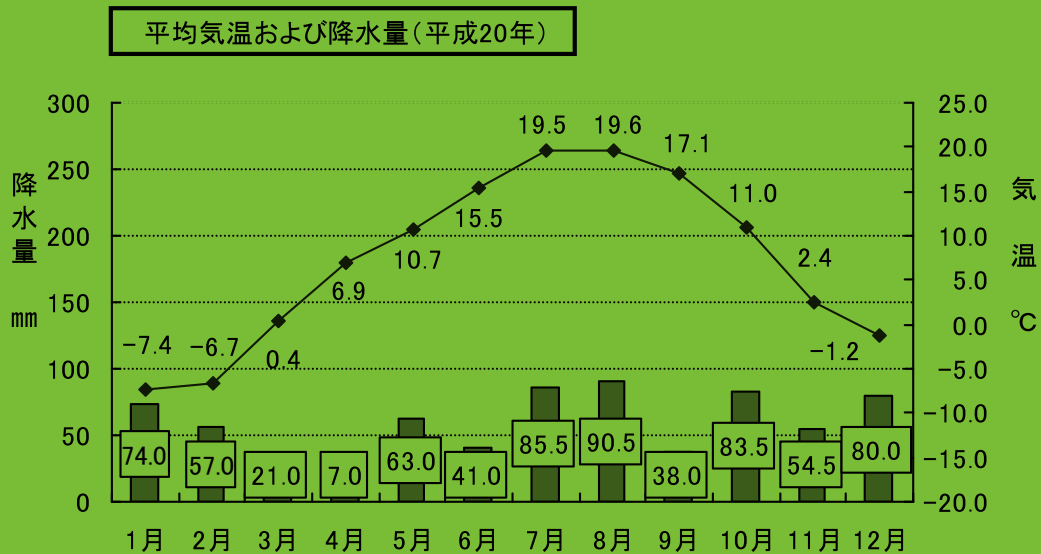
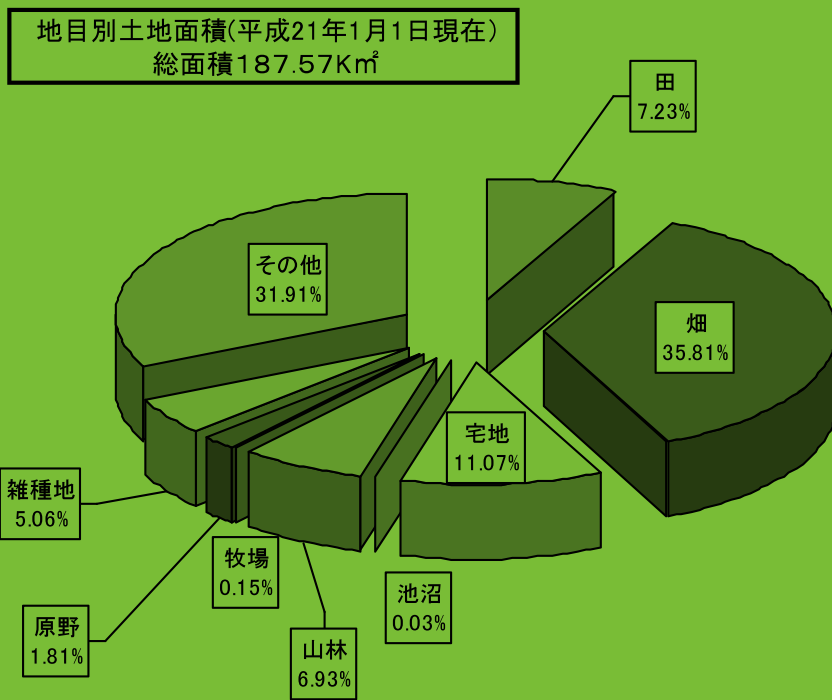
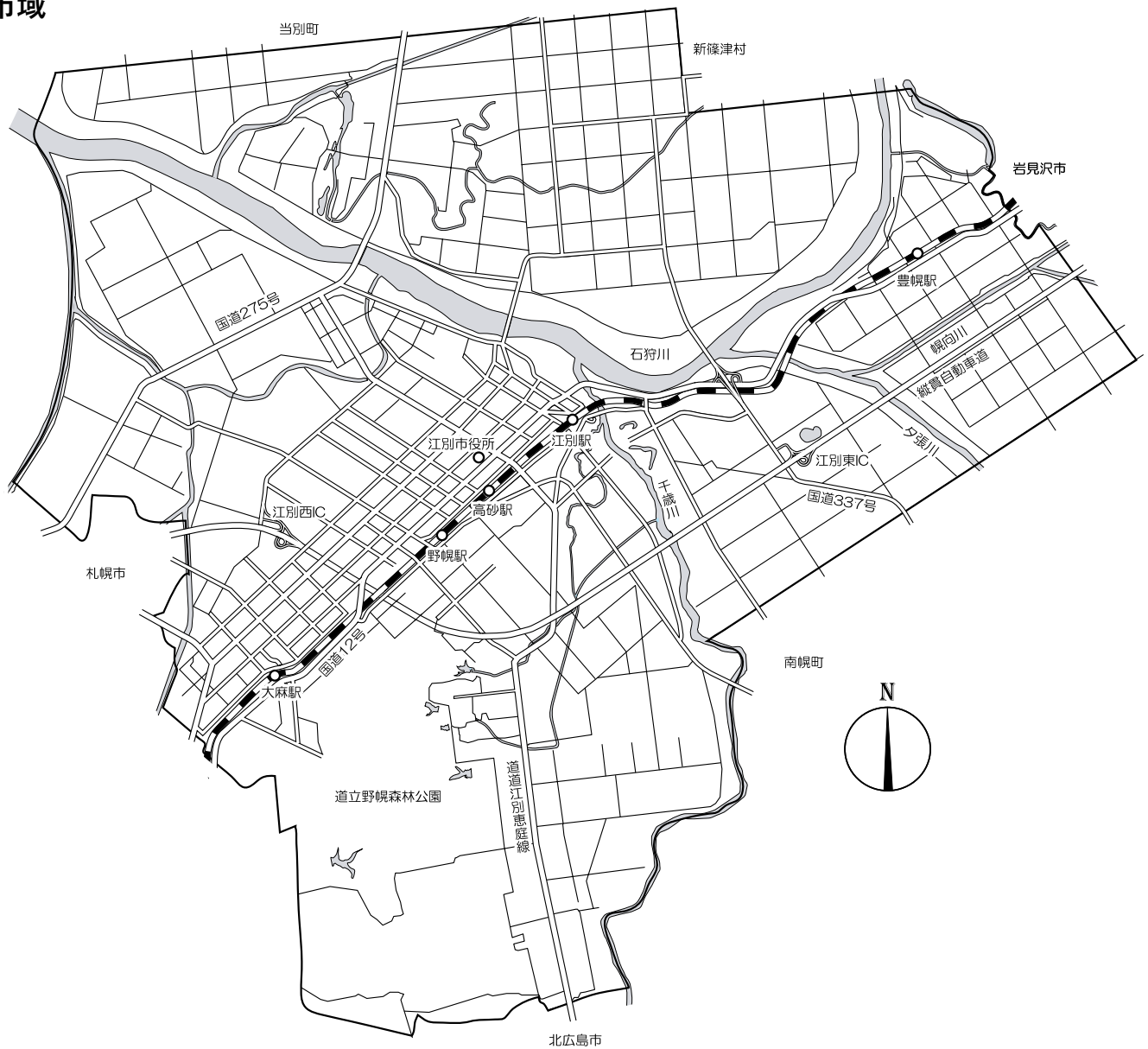


第 1 章 土地・気象



市域



経緯度・極点

区分	極東(東経)	極西(東経)	極南(北緯)	極北(北緯)
極点	豊幌南6線0号交点	角山豊平川中心	西野幌	美原
経緯度	141° 40' 20"	141° 26' 52"	43° 00' 52"	43° 10' 13"

面積・広ぼう

総面積	東西	南北
187.57k㎡	17.273km	18.110km

注) 国土地理院の計測成果により、平成9年9月1日付にて江別市行政面積を修正。

1 地勢・地質

江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3km、南北約 18.1km、総面積 187.57km²を有しています。地勢は南端部の標高 93.0 m が最高で、最低は北東の湿地帯で 2.5 m と全般的に平坦な地勢を形成しています。

主流石狩川が市の北東部から流入し、夕張川、千歳川、豊平川、篠津川など支流河川を合わせて北西部へと流れています。これら流域と南西の高台から北に連なる一連の火山灰植土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地へと開発が進み人口の集積地域として著しい発展を示しています。

一方、低地に広がる泥炭地も土壌改良によって耕地化され、石狩川右岸一帯とともに農産物生産地帯となっています。

札幌市境と隣接する南西部には、市域の約 10% にあたる道立野幌森林公園が北広島市境まで拡がり、都市の騒音から一転して、緑豊かに太古の面影を保ちながら静ひつな環境を保全しており、周辺地帯は R T N 計画地として、より付加価値の高い土地利用が営まれつつあります。

市域の全地帯は太平洋と日本海を結ぶ地溝にあり、幾年月を経て、地盤の上昇と堆積作用によって、漸次沖積扇状地となり現在の陸地を形成したといわれています。

地質は、第四紀洪積世に属し、大別して石狩川流域一帯の沖積土と、南西から北にのびる高台の火山灰土、さらには低地に広がる泥炭地に分かれますが、特殊な地層として、火成岩による残積土と崩壊土が市街地域に散在し、ゆるやかな丘陵を形成しています。

2 面積

2-1 地区別面積

平成21年10月末現在 単位 = km²

地区	面積	地区	面積	地区	面積
総面積	187.570	萌えぎ野中央	0.122	緑ヶ丘	0.417
1条～8条	0.288	萌えぎ野東	0.104	あさひが丘	0.284
萩緑ヶ岡	0.101	豊幌花園町	0.228	新栄台	0.675
大王町	0.632	豊幌美咲町	0.350	元野幌	6.861
大通	0.683	豊幌はみんぐ	0.139	東野幌	18.449
大川	0.247	篠津	11.417	西野幌	24.600
一川	0.289	中島	3.332	大麻宮町	0.267
弥生	0.287	八幡	8.073	大麻園町	0.295
高砂	0.346	美原	27.072	大麻東町	0.297
向ヶ丘	0.345	角山	19.339	大麻高町	0.279
元町	0.263	上江別	2.585	大麻泉町	0.294
若草	0.276	江別	15.674	大麻南樹町	0.085
牧場	0.362	豊幌	16.061	大麻晴美町	0.080
元江本	0.223	野幌	0.571	大麻栄町	0.255
元江別	0.748	野幌松並町	0.379	大麻新町	0.253
見上	0.742	野幌末住町	0.276	大麻沢町	0.337
上江別	0.506	野幌住吉町	0.280	大麻扇町	0.132
上江別	0.361	野幌代々木町	0.546	大麻西町	0.220
上江別	0.492	野幌寿町	0.369	大麻中町	0.379
ゆめみ野東	0.487	野幌屯田町	0.329	大麻北町	0.318
ゆめみ野南	0.295	野幌美幸町	0.315	大麻元町	0.425
東光	0.719	錦幸町	0.336	大麻桜木町	0.202
朝日	0.582	幸町	0.343	大麻ひかり町	0.391
あけぼの	0.473	中野中央	0.283	文京台南町	0.382
工栄	3.288	野幌東	0.335	文京台東町	0.463
対雁	0.721	東野幌本	0.445	文京台東町	1.364
いずみ野	0.224	野幌若葉	0.842	文京台東町	0.885
萌えぎ野西	0.324	東野幌	0.379	大	3.853

資料 区画整理指導課

2-2 地目別土地面積

各年1月1日現在 単位 = km²

区分	総数	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他
平成17年	187.57	13.69	67.61	20.56	-	0.06	13.09	0.28	3.41	9.17	59.70
18年	187.57	13.50	67.68	20.52	-	0.06	13.09	0.27	3.37	9.34	59.74
19年	187.57	13.25	67.84	20.57	-	0.06	13.08	0.27	3.35	9.40	59.75
20年	187.57	13.39	67.56	20.66	-	0.06	13.08	0.29	3.35	9.46	59.72
21年	187.57	13.56	67.17	20.76	-	0.06	13.00	0.29	3.39	9.50	59.84

資料 資産税課

3 地域・地区の現況

3-1 市街化区域及び市街化調整区域面積

単位＝ha

区 分	平成10年3月31日	平成11年5月7日	平成12年3月31日	平成16年4月6日	平成19年11月6日
市街化区域	2,905	2,909	2,930	2,930	2,939
市街化調整区域	15,850	15,848	15,827	15,827	15,818

注) 平成19年11月6日北海道告示第705号による。

資料 都市計画課

3-2 各用途地域別面積

単位＝ha・%

区 分	面 積	構 成 比	容 積 率	建 ぺ い 率	備 考
総 数	2,939	100.0			
第一種低層住居専用地域	903	30.7	60	40	
第一種中高層住居専用地域	210	7.1	200	60	
第二種中高層住居専用地域	467	15.9	200	60	
第一種住居地域	443	15.1	200	60	
第二種住居地域	14	0.5	200	60	
準住居地域	166	5.7	200	60	
近隣商業地域	122	4.1	200	80	但し、容積率300%地区16ha
商業地域	49	1.7	400	80	
準工業地域	217	7.4	200	60	
工業地域	6	0.2	200	60	
工業専用地域	342	11.6	200	60	

注) 平成20年2月29日北海道告示第126号による。

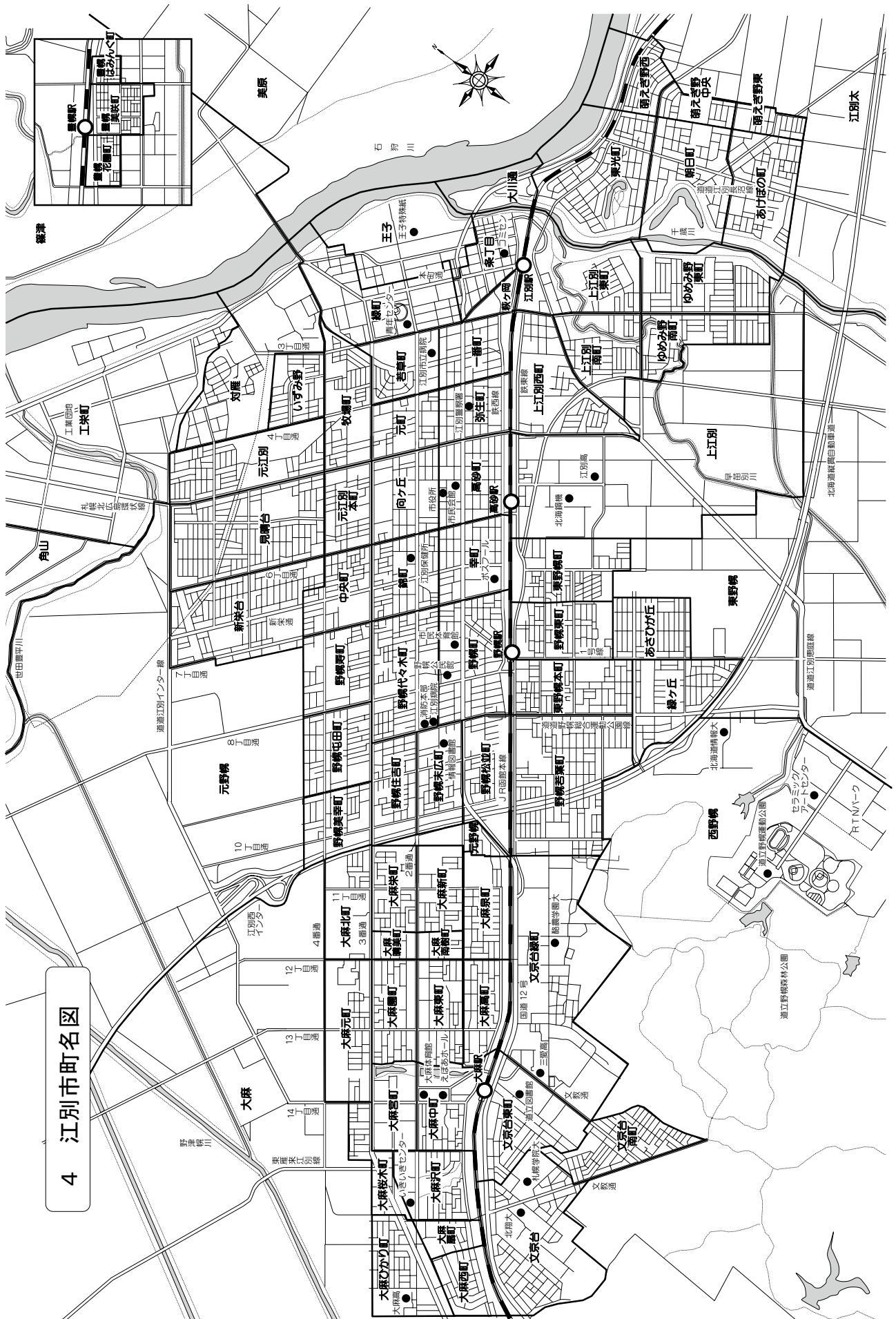
資料 都市計画課

3-3 その他地域地区指定面積

平成21年12月末現在 単位＝ha

区 分	面 積	区 域	江 別 市 告 示 年 月 日
特別用途地区(文教地区)	330.0	文京台及び野幌若葉町の一部、 文京台東町、文京台南町、文京台緑町	昭和46年7月28日第22号決定(347.0ha) 昭和54年12月22日第55号変更(330.0ha)
準防火地域	171.0	近隣商業地域、商業地域に同じ	昭和48年5月21日第13号決定(74.3ha) 平成18年3月31日第40号変更(171.0ha)
特別用途地区(特別工業地区) 地区計画	28.0	対雁の一部	平成4年10月16日第80号決定(28.0ha)
(いずみ野・元江別地区)	44.0	いずみ野、元江別及び対雁の一部	平成4年10月16日第79号決定(22.4ha) 平成12年3月31日第37号変更(44.0ha)
地区計画(野幌東地区)	23.5	あさひが丘の一部	平成6年3月29日第15号決定(23.5ha) 平成8年3月29日第34号変更(23.5ha)
地区計画(東江別地区)	38.4	萌えぎ野西、萌えぎ野中央、 萌えぎ野東	平成6年10月18日第74号決定(38.4ha) 平成8年3月29日第34号変更(38.4ha)
地区計画(上江別南地区)	79.1	上江別東町及び上江別南町の一部、 ゆめみ野東町、ゆめみ野南町	平成6年10月18日第74号決定(79.1ha) 平成20年2月29日第17号変更(79.1ha)
地区計画(中央地区)	69.1	新栄台	平成8年3月29日第33号決定(69.1ha)
地区計画(豊幌中央東地区)	13.6	豊幌はみんぐ町	平成8年3月29日第33号決定(13.6ha)
地区計画(豊幌中央西地区)	16.1	豊幌花園町の一部	平成8年3月29日第33号決定(16.1ha)
地区計画(江別太地区)	4.5	あけぼの町の一部	平成11年5月7日第44号決定(4.5ha)
地区計画(大麻16丁目地区)	18.1	大麻ひかり町の一部	平成12年3月31日第36号決定(18.1ha)
地区計画(元江別中央地区)	4.9	元江別の一部	平成12年3月31日第36号決定(4.9ha)
地区計画(上江別高台地区)	11.5	上江別の一部	平成19年11月6日第147号決定(11.5ha) 平成20年2月29日第17号変更(11.5ha)

資料 都市計画課



5 気 象

過去10年間の江別市の平均気温は7.0℃で、最高の極が昭和51年、平成18、19年で34.5℃、最低の極は昭和52年で-27.7℃が記録されていますが、平均気温からみると北海道でも温暖な地域に位置し、冬期はやや寒く、夏期はやや暑い準大陸性気候といえます。

風は、地勢の関係から日本海～太平洋に四季を通じて強く、特に4～5月ころには南南東の強風が特徴的です。

降水量は、過去10年間の平均では912mmで、7～9月には集中雨量が多く、過去の主な1日の総雨量は昭和54年119mm、昭和56年180mm、昭和61年119mm、昭和62年149mmがそれぞれ記録されています。

過去10年間の江別市の最深積雪は153cm（平成17年3月1日）で、山間部に較べると少なく、降雪は11月下旬から翌年4月初旬まで続きます。

6 気象概況

年月次	気 温 (℃)					日照時間 (h)	降 水 量 (mm)					降雪量 (cm)	平均 風速 m/s	最多風向
	平均	日最高	月／日	日最低	月／日		総量	最大日量	月／日	最大時間量	月／日			
16年	7.5	31.7	7/31	-20.8	1/18	1,568.4	868	49	8/20	18	9/19	585	3.8	南南東)
17年	6.6	31.2	8/5	-23.8	1/11	1,608.4	1,159	82	9/7	25	8/21	675	3.5	南南東
18年	7.0	34.5	8/9	-22.1	1/7	1,627.9	927	35	9/5	11	10/11	652	3.8	南南東
19年	7.4	34.5	8/13	-20.9	2/14	1,783.6	843	77	6/15	35	6/15	416	3.5	南南東
20年	7.3	29.9	8/5	-26.1	1/17	1,807.1	695.0	34.5	10/9	16.5	10/9	547	3.6	南南東
平成20年 の月別値														
1月	-7.4	0.7	1/1	-26.1	1/17	89.7	74	17	1/2	6	1/2	185	2.9	西北西
2月	-6.7	5.1	2/29	-24.2	2/25	144.6	57	9	2/28	2	2/28	205	3.6	西北西
3月	0.4	10.5	3/25	-14.1	3/3	188.8	21.0	8	3/15	3	3/1	4	3.0	南南東
4月	6.9	22.3	4/21	-3.7	4/26	190.4	7.0	2.5	4/24	1.0	4/24	-	4.2	南南東
5月	10.7	23.9	5/2	-2.2	5/10	179.0	63.0	33.5	5/20	4.5	5/20	-	5.0	南南東
6月	15.5	26.9	6/23	5.3	6/12	185.3	41.0	12.5	6/19	8.0	6/19	-	3.7	南南東
7月	19.5	29.2	7/6	11.9	7/2	124.3	85.5	33.5	7/23	12.5	7/23	-	4.4	南南東
8月	19.6	29.9	8/5	9.5	8/22	180.5	90.5	31.0	8/3	11.0	8/29	-	3.6	南南東
9月	17.1	28.5	9/1	1.5	9/30	198.7	38.0	16.5	9/25	7.0	9/25	-	3.1	南南東
10月	11.0	21.5	10/14	-1.5	10/17	147.0	83.5	34.5	10/9	16.5	10/9	-	3.2	南南東
11月	2.4	17.2	11/6	-11.8	11/26	114.5	54.5	9.5	11/16	4.0	11/16	23	3.2	西
12月	-1.2)	10.5)	12/5	-13.3)	12/22	64.3)	80.0)	21.5)	12/5	5.5)	12/5	130	3.7)	南南東

注1) 観測地点：江別地域気象観測所（江別太551番地の3地先 江別太農村公園）

資料 札幌管区气象台、土木事務所

注2) 降雪観測は江別地域気象観測所で行われていないため、江別市土木事務所のデータを掲載。

〔観測地点：土木事務所（元江別本町21番地）〕

注3) 資料中の「)」（右括弧）は準正常値（統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが、その数が許容する範囲内である値）を示す。